

J-クレジット制度活用による排出削減事業への参画について

株式会社百五銀行（本店 三重県津市、頭取 上田 豪）は、「J-クレジット制度」（※）に基づき三重執鬼株式会社（本社 三重県鈴鹿市 代表取締役 寺田 忍）が実施する温室効果ガス排出削減プロジェクト計画にアドバイザーとして参画し、第4回J-クレジット認証委員会にて承認されましたので、お知らせいたします。

【プロジェクトの概要】

プロジェクト事業者	三重執鬼株式会社 【百五環境格付融資「エコ・フロンティア」環境格付評価：先進的】 鈴鹿市に本社を置く運送業者。三重県内初のバイオディーゼル燃料蒸留装置の本格活動の開始、モーダルシフト実践による新たな環境負荷の削減など、業界を代表する先進的な活動に取り組んでいます。	
プロジェクト名	物流会社におけるBDF※活用によるCO2削減プロジェクト	
目的	三重県内（鈴鹿市、亀山市、四日市市）を中心として小学校、飲食店等から廃食油を回収し、バイオディーゼル燃料を製造し、自動車部品の運搬や給食の配送用車両の燃料として活用する。	
概要（削減方法）	本プロジェクトは、地域の学校などの廃食油を回収し、バイオディーゼル燃料を製造し、給食等の配送車両に活用する。運搬車両10台の燃料を軽油からカーボンニュートラルなバイオディーゼルにすることで、CO2排出量を削減する一方、資源の地域循環を目指す。 なお、当該プロジェクトは、株式会社百五銀行が環境経営コンサルティングの一環としてスキーム全体のアドバイザーとして参画、J-クレジット制度、ソフト支援事業者の紹介を受けて申請に至る。	
排出削減量総量	432 t-CO2	
プロジェクト実施場所 （BDF 製造工場）	実施事業所名	平野事業所
	住所	三重県鈴鹿市平野町 7757-9
プロジェクト実施場所 （本社給油所）	実施事業所名	本社営業所
	住所	三重県鈴鹿市地子町 523-2

※J-クレジット制度とは、省エネルギー機器の導入や森林経営などの取組みによるCO2などの温室効果ガスの排出量削減や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。「国内クレジット制度」と「J-VER制度」が発展的に統合した制度で、国により運営されています。

※BDFとはバイオディーゼル燃料。菜種油・廃食用油など生物由来油から作られたディーゼルエンジン用の燃料で、軽油の代替燃料として注目されており、地球温暖化対策の一つとして導入が推進されています。

当行は、ここで得たノウハウにより、今後も地球温暖化防止に貢献するため、環境経営を志向する地元中小企業からの相談に積極的に応じ、「J-クレジット制度」や関連ご融資の提案を実践してまいります。

以 上